

第 33 回超音波検査士資格更新実施について（重要なお知らせ）

2018 年度に猶予をされ 2019 年 4 月 1 日付けにて更新認定された方(48 名)は新しい規約が適用となります。**2019 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの認定の方**です。そのため、下記の更新要件となります。以下をお読みいただきたくお願いします。

[資格更新要件]

変更点 1

- ・研修・業績単位の合計が **50~~25~~** 単位を超えていること

変更点 2

- ・**50 単位のうち公益社団法人日本超音波医学会学術集会あるいは日本超音波医学会地方会学術集会に参加することにおいて取得した単位**が含まれていなければならない。

【注意：一般社団法人日本超音波検査学会の学術集会及び地方会学術集会は含まれません。】

以下、変更なし

- ・本会教育委員会主催の「必修講習」を 1 回受講していること（受講方法はウェブサイトをご覧ください。）
- ・継続して日本超音波医学会または一般社団法人日本超音波検査学会*（以下「検査学会」）の会員であること *資格更新要件を検査学会としている者は検査学会が発行している「在籍証明書」を添付してください。

[更新単位の取得期間]2019 年 2 月 1 日～2023 年 1 月 31 日まで

[手続き期間]2022 年 12 月 1 日～2023 年 2 月 10 日 当日消印有効

手続きが完了していない場合は、資格喪失となりますので充分にご注意ください。また、要件を満たせない場合は、1 年間を限度とした猶予措置(手数料がかかります)を設けます。猶予申請を行ってください。

なお、日本超音波医学会会員の方で本会ウェブサイトの会員専用ページで、以下の要件を満たしている方は、会員専用ページでの資格更新手続きが可能です。その場合、書類郵送は不要です。

- 1 研修・業績単位が **50 単位**を超え、かつ本会の学術集会あるいは地方会学術集会参加単位が含まれている。
- 2 必修講習受講済みである。

本会ウェブサイトでの資格更新手続き期間：2022 年 12 月 1 日～2023 年 1 月 31 日

本資格は公益社団法人日本超音波医学会が認定しております。資格に関する問い合わせは下記へご連絡ください。

郵送される方は、次頁以降の書類をご利用ください。

TEL 03-6380-3711(平日 9 : 00-17 : 15)/E-mail soumu@jsum.or.jp

公益社団法人日本超音波医学会 事務局総務係

日本超音波医学会認定超音波検査士資格更新申請書(第28回猶予申請者用)

日本超音波医学会理事長殿

日本超音波医学会認定超音波検査士の資格を更新いたしたく、所定の書類および更新審査認定料を添えて申請いたします。

検査士番号 RMS No.			必修講習受講について 様式2に「修了証明書」を添付すること	(様式2)に貼付している場合、又は会員専用ページ上の単位を併せて申請する方で受講済みの方は□にチェックする 受講済み□	
日本超音波医学会会員番号 (JSUM) (19)か(20)で始まる8桁の数字					
日本超音波検査学会会員番号 (JSS) 7桁の数字		超音波検査学会発行 在籍証明書の同封		(いずれかに○) 要 ・ 不要※ (注意2)	
氏名				旧姓	(改姓後に初めて更新する方のみ)
フリガナ				生年月日	年 月 日
ローマ字	(姓)	(名)		性別	男 ・ 女
自宅住所	郵便番号		TEL		
E-mail					
勤務先施設					
所属部署					
勤務先住所	郵便番号		TEL		
審査結果等送付先	勤務先 ・ 自宅 (希望する方へ○を付けてください)				
取得領域に○を付けてください					
体表臓器	循環器	消化器	泌尿器		
産婦人科	健診	血管			
保有免許 (○で囲んでください)					
看護師	准看護師	臨床検査技師	診療放射線技師		
事務局使用欄	書類受付	受領証発行	審査結果	認定証発行	備考
	*	*	*	*	*

*印は、事務局使用欄です。太線の枠内のみ記入してください。

※ (注意1) 50単位以上 (超音波医学会学術集会または地方会学術集会への出席1回を含む) 及び本会教育委員会主催「必修講習受講」(1回)が更新条件です。

※ (注意2) 超音波検査学会発行「在籍証明書」は、申請時に超音波検査学会にのみ在籍している方、または2018年5月1日以降に超音波検査学会から本会へ移籍された方は、在籍期間の確認のため、同封が必要です。

公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士制度委員会

最近5年間の職歴

期 間	勤務施設名・部署
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月より現在に至る	

研修・業績単位表

番号	学会等名称 (学術集会名・論文名等)	開催・掲載年月日	内容	単位	様式2No
		年 月 日	出席・発表・論文		様式2No- に貼付
		年 月 日	出席・発表・論文		様式2No- に貼付
		年 月 日	出席・発表・論文		様式2No- に貼付
		年 月 日	出席・発表・論文		様式2No- に貼付
		年 月 日	出席・発表・論文		様式2No- に貼付
			合計単位		単位

※必修講習受講については、(様式2)に「必修講習受講修了証明書」(葉書もしくはA4サイズ)を貼ってください。

資格更新審査・認定料払込票(写)貼付欄

<注意: 在籍している会により、料金が異なります。>

- 一 公益社団法人日本超音波医学会会員 5,000円
 - 二 一般社団法人日本超音波検査学会正会員 8,000円
- ※両方に在籍している場合は5,000円です。

ゆうちょ銀行で振込みの際、お手元に残る『払込票(写)』を貼りつけてください。

ATM等を利用の場合、下記に振込みの日付をご記入ください。(年 月 日 振り込み済み)

上記の通り申請内容に相違ありません。

年 月 日

申請者氏名 _____ 印

(署名捺印のこと)

※更新審査・認定料振込先:

- ・ゆうちょ銀行振込用紙利用の場合 振込口座番号: 00130-8-93294 加入者名: 公益社団法人日本超音波医学会 *備え付け振込用紙で通信欄に「第33回検査士資格更新審査・認定料・氏名・検査士番号」を記入。
- ・銀行振込み、ATMの場合 ゆうちょ銀行支店名: 〇一九(ゼロイチキユウ)店 当座預金口座番号: 0093294 口座名義: 公益社団法人日本超音波医学会 *振込人名義、検査士番号を必ず送信すること。

超音波検査士資格更新申請研修・実績単位証明書・必修講習受講修了証明書			No	
申請者氏名		内 容	出席・発表・論文	単 位
<p>※50 単位以上（超音波医学会学術集会または地方会学術集会への出席 1 回を含む）及び本会教育委員会主催「必修講習受講」（1 回）が更新条件です。</p>				
<p>※ 「必修講習受講修了証明書」（葉書もしくは A 4 サイズ）を貼ってください。（コピーあるいは原本でも可） 貼る場合の方法 原寸あるいは証明書を縮小。または証明書の上部だけを上記空白部分に糊付けし、折りたたむ等。</p> <p>※ ここに貼付した証明書と会員専用ページ上の単位あるいは必修講習受講履歴と併せて申請する方は、会員専用ページの「承認単位・申請単位一覧」をプリントアウトして添付すること。「承認単位・申請単位一覧」にプリントアウトされている内容は既に承認済みのため、証明書の添付は不要。このうちの申請したい単位を（様式 1 の 2）に記載すること。</p> <p>※ 研修・業績単位の証明書類を貼る際は、申請者名・名称・年月日・証明者名等がわかるようにして貼付すること。</p> <p>※ 発表、論文の証明書類は、抄録部分と開催会がわかる部分をコピーし、本様式に必要事項記入の上、ホチキス等でとめて提出すること。</p> <p>※ 本用紙が足りない場合はこの用紙をコピーし右上の「No」欄に番号を追加し、使用すること。</p> <p>※ <u>一般社団法人超音波検査学会発行の「単位取得（参加・発表）証明書」</u>を添付する者は、（様式 1 の 2）に申請単位分のみ記載のうえ、本紙（様式 2）ホチキス止めあるいは糊付けすること。更新有効単位期間内の単位を記載すること。</p> <p>※ 一般社団法人超音波検査学会が主催する学術集会、地方会学術集会、医用超音波講義講習会については検査学会発行の氏名が予め印字されている参加証であれば「申請者名・大会名称・開催年月日」のみのもでも認めます。</p>				